

7月

⑤卵塊のお世話

卵塊が乾燥してしまうと卵からオタマジャクシになれず死んでしまいます。朝夕の当番が、毎日欠かさず、霧吹きで湿らせます。



⑥オタマジャクシの飼育

人間のベビーフードである「チキンライス」が大好きです。みるみる大きくなります。



⑦足が生えたら放池

後ろ足が生えたら、卵塊をとってきた池に戻します。大きくなれば、天敵に食べられることが減ります。



8月

⑧絆まつりで広報活動

モリアオガエルをよく知らない皆さんに対して、広報活動を行います。この時は、池からオスのモリアオガエルを連れてきます。



モリアオガエル保存会ボランティアがめざすこと

50年の歴史を超えて、モリアオガエルの保護活動は新しい局面を迎えています。繁殖する池が大幅に減り、この活動を続けていく重要性が増しています。山口町のモリアオガエルを、これからも末永く守り抜くこと。そして、かけがえのない活動を、私たちの「誇り」として、ボランティアの力を結集し、大切に受け継いでいきたいと思ひます。



保護活動の歴史

- 昭和 43(1968) 生徒が通学路で死骸を発見
- 昭和 44(1969) 池の樹上で卵塊を発見、保護飼育開始
- 昭和 49(1974) 山口中プール横に飼育池が完成
- 昭和 55(1980) 市教育委員会からパンフレット発行
- 平成 元(1989) 環境庁より「ふるさといきもの里」認定
- 平成 3(1991) 兵庫県知事「環境保全功労者」表彰
新しい飼育小屋が完成
- 平成 5(1993) 船坂地区への移植が成功
- 平成 18(2006) 環境大臣賞受賞、新聞で紹介
- 平成 29(2017) 理科部の廃部が決定、保存会が発足
- 令和 元(2019) 保護活動 50 周年、朝日・神戸新聞で紹介
- 令和 2(2020) 野生生物保護功労者賞文科大臣賞受賞
博報堂教育財団 博報賞 奨励賞受賞
兵庫県グリーンスクール表彰
- 令和 3(2021) ボランティア・スピリット・アワード コミュニティ賞受賞

西宮市立山口中学校 モリアオガエル保存会ボランティア

〒651-1421

兵庫県西宮市山口町上山口 2-3-43

TEL:078-904-0477

FAX:078-903-5621



モリアオガエルの保存活動

～50年の歴史を超えて～



西宮市立山口中学校

モリアオガエル保存会



「私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています」

ボランティアの活動

5月

①ボランティアの募集

部活動に入っている、意欲的な生徒が集まります。毎年30名前後の参加があります。



②水槽の準備

いつ卵塊(らんかい)が採取できても良いように、飼育小屋にある12個の水槽を準備します。カエルは水が命!



6月

③卵塊を採集

野池に行き、卵塊を見つけたら、高枝切りバサミで枝ごと採取します。形を崩さないようにするのが難しい。



④水槽の上に吊す

池の様子と同じように、水槽の上に吊します。ここからが大変。毎日卵塊に乾燥しないように霧吹きで水をかけます。



モリアオガエルの一生

学名: *Zhangixalus arboreus* (2020年爬虫両棲類学会により変更)

モリアオガエルの生息する森林が減少し、管理されない池が草地化して池も減少しているために、年々数を減らしています。兵庫県版レッドリストではBランクに指定され、絶滅の危機が増大しています。



小さくても手足の吸盤でよじ登ります



前足も生えて...



足が生えてきたら放池の頃



2~3日ほどで卵黄はなくなり、餌を食べます